

水防災意識社会 再構築ビジョンに基づく 野洲川の減災対策について啓発活動を実施

H28. 7. 25

琵琶湖河川事務所

琵琶湖河川事務所は、6月30日に決定した野洲川の想定最大規模の浸水を想定した「今後の取り組み方針」等に基づき、住民団体との連携イベント「水辺の匠」において、減災対策の啓発活動を行いました。

ハード対策として実施する堤防の浸透対策や危機管理型の堤防強化については、堤防模型を用いて必要性やねらいを説明しました。

ソフト対策については、野洲川洪水浸水想定区域の破堤点ごとの時系列シミュレーションを用いた氾濫形態のようすや、事務所ホームページの防災ポータルサイトにおける情報発信を説明するとともに、youtube公式チャンネルを活用した広報活動を紹介しました。

概要

「第9回水辺の匠」

○日 時：平成28年7月23日（土）、24日（日）

○場 所：アクア琵琶

○参加者：約2,500名



堤防模型を用いた堤防強化工法の説明



水ビジョンに基づく野洲川の取組方針の説明



氾濫シミュレーションを用いた野洲川洪水浸水想定の説明



堤防模型を用いた堤防決壊メカニズムの説明

説明を聞いた感想

- ・堤防強化工事をしてもらえることで安心できます
- ・決壊を防ぐために、すべての堤防を補強することは無理だと思う
- ・浸水することを想定し、逃げるのが大切なんですね
- ・ハザードマップを家で見ただことがある

大規模水害が起こりうること、また、琵琶湖水位の影響を受け浸水が長期に及ぶことを念頭に、「自ら行動し、地域の防災力を高め」、「社会経済被害を最小化」するための取り組みを実施し、水害に強い地域を目指します。

野洲川
地域安全
懇談会
2015.12.3

野洲川の
防災情報
ポータル
サイト

youtube
公式チャンネル
Biwakokasen CH

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局
琵琶湖河川事務所 調査課
077-546-0867

